

2021年12月28日

各位

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目27番5号
会社名 株式会社 出前館
代表者 代表取締役社長 藤井 英雄
(コード番号: 2484 東京証券取引所 JASDAQ 市場)
問合せ先 財務経理グループ
TEL: 050-5445-5390
URL: <https://corporate.demae-can.com/>

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2021年12月28日付で関東財務局に提出いたしました2021年8月期(第22期)の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、2021年11月12日付で公表した「第22期定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」及び同年11月30日付で公表した「誤謬に係る社内調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、2021年8月期決算に係る監査手続の過程において、監査法人からの指摘により未収入金及び未払金の残高についての誤謬の存在が判明したため、2021年11月30日付で、社内調査委員会を設置し調査を進めてまいりました。

本日、社内調査委員会より調査報告書を受領し、過年度より未収入金及び未払金の残高が過大に計上されていたこと及び売上原価(代理店報酬原価等)が過少に計上されていたことの報告を受けました。

当社は、調査報告書の内容を検討した結果、過大計上となっていた未収入金及び未払金、並びに過少計上となっていた売上原価(代理店報酬原価等)の修正を行うため、2020年8月期の有価証券報告書、及び2020年8月期第1四半期から2021年8月期第3四半期までの四半期報告書についての決算訂正を行い、2021年12月28日に訂正報告書を提出いたしました。

上記事実の直接的な原因は、未収入金の決算処理を誤った点及び未払金の残高管理が不十分だった点にあります。その背景として、当社業容の急拡大や取引の複雑化に対するリスク評価が不十分であったという問題を認識しております。その結果、複雑化する事業活動に対応した十分な管理の仕組みや体制の構築ができておらず、適切に会計処理するためのマニュアル等の作成が行われませんでした。

従いまして、当社は、これらの内部統制の不備が財務報告に重要な影響を及ぼしており、全社的な内部統制及び決算・財務報告プロセス並びに加盟店プロセスに関する内部統制について開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

2. 事業年度末までに是正できなかった理由

上記の財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備が事業年度末日までに是正されなかった理由は、当該事実が当事業年度末日後に発覚したためであります。

3. 開示すべき不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、これらの開示すべき重要な不備を是正するために、社内調査委員会からの指摘・提言も踏まえ、以下の改善策を講じて適正な内部統制の整備及び運用を図ってまいります。

- (1) 財務経理グループも含めた部門横断的なリスク評価会の定期的な開催
- (2) 決算体制の強化のための財務経理グループの人員増強
- (3) 加盟店・決済代行会社との取引に係る会計処理業務マニュアルの整備
- (4) 未収入金及び未払金の相手先別管理の強化・徹底
- (5) 代理店報酬原価の比率分析の強化
- (6) 加盟店プロセスにおける決算整理仕訳に対するチェックの強化

4. 財務諸表及び連結財務諸表に与える影響について

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、全て財務諸表及び連結財務諸表に反映しております。

5. 財務諸表及び連結財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上